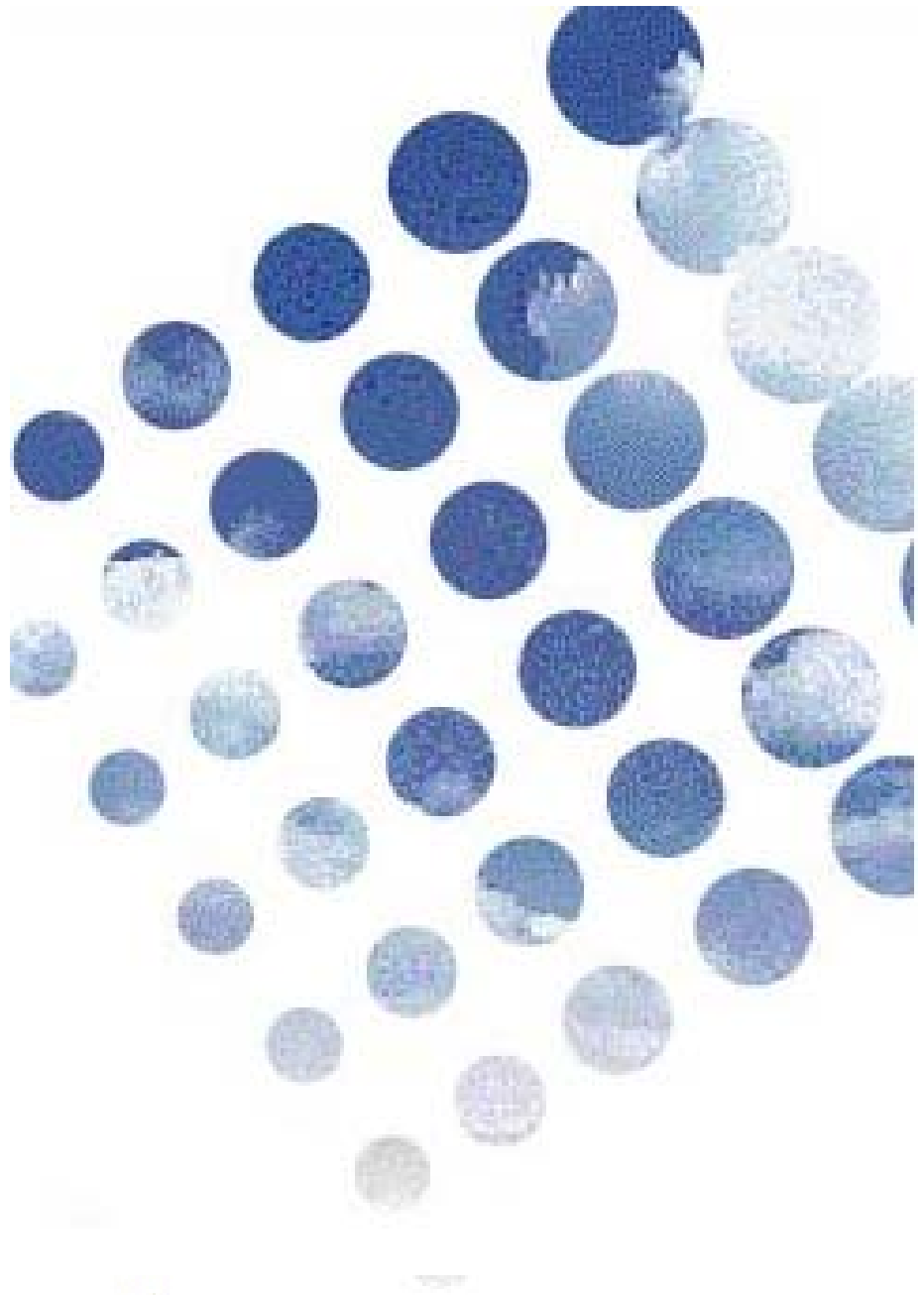


蒼天



操作マニュアル

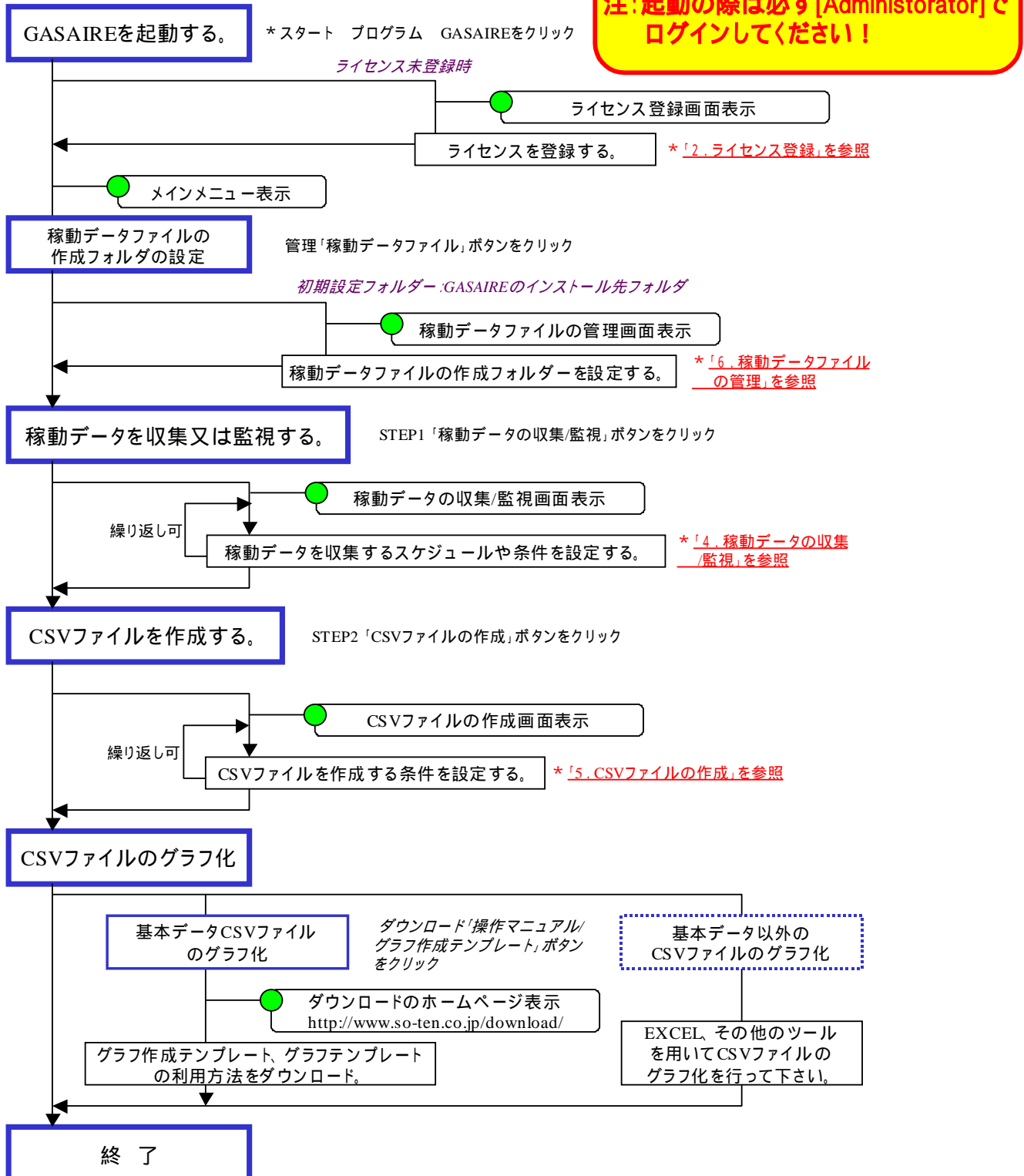
1.	はじめに.....	3
2.	ライセンス登録.....	4
3.	メインメニュー.....	5
4.	稼働データの収集 / 監視.....	6
4.1	スケジュールの新規予約登録をする.....	8
4.2	スケジュールを変更する.....	16
4.3	スケジュールを参照する.....	17
4.4	スケジュールを削除する.....	18
5.	CSVファイルの作成.....	20
6.	稼働データファイルの管理.....	26

1. はじめに

本書はパフォーマンス測定・監視ツール「GASAIRE」の一連の操作方法を記述した操作マニュアルです。

以下に全体の操作フローを示し、各操作の詳細について次頁からご説明いたします。

<GASAIRE 全体の操作フロー>



2. ライセンス登録

- この作業は初回起動時のみ必要となります。

ライセンス登録には、保証書に記載されたシリアル番号が必要となります。このシリアル番号は16進数にて4文字ずつ4つのブロックに分かれて書かれております。それぞれのブロックに順に入力してください。

商品名	GASAIRE
保証期間	お買い上げ日より1年
シリアル番号	5BA9-7375-2EC6-C406
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号

* シリアル番号はパッケージ毎に異なります。

シリアル番号の控えにお使いください。

..... - - -

* シリアル番号に使用されている字体のサンプル

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F

3. メインメニュー

[メインメニュー]とは、GASAIREのトップページのことを指します。この画面を基点として、稼働データの収集、CSVファイルの作成、稼働データファイルの管理という3つの作業を行います。また、この画面から所定のWEBページへ遷移し、マニュアルやCSVファイルのグラフ化を行うためのテンプレートをダウンロードすることもできます。

[メインメニュー]の画面は以下になります。



4. 稼働データの収集 / 監視

GASAIRE が稼働データの収集および監視を行うための各種設定を行います。GASAIRE がその設定に従って稼働するようにスケジュール登録されます。スケジュールの登録に必要な項目は以下のとおりです。

1) 対象ホスト

稼働データを収集したいホスト名を選択します。この時 GASAIRE が実行されている端末自身も対象にすることができますが、GASAIRE の処理を行っている分だけ正確な情報は捉えにくくなります。

2) 稼働データの取得

稼働データを収集する条件として、常に稼働データを収集する「通常処理」と指定された一定の条件（しきい値）を満たした時点から稼働データを収集する「しきい値トリガー」があります。「しきい値トリガー」では、もしスケジュールされた時間内にしきい値を超えなかった場合、稼働データは収集されないこととなります。

3) 開始時間

稼働データの収集を開始する時間を設定します。ここでは特定の時間を設定するだけでなく、スケジュールが登録された時点からすぐに実行される「今すぐ開始」や毎週 曜日というように定期的に繰り返し実行されるスケジュールの登録も可能です。繰り返し実行されるスケジュールに対しては、常に1ヶ月先までのスケジュールを重複チェックしており、その間で重複が発生したときは警告のウィンドウが表示されます。この警告を無視してスケジュールを実行した場合、すでに実行されているものが優先となり、後から実行しようとしたスケジュールについてはエラーメッセージとともに実行が中断されます。また、ネットワーク接続などのため、GASAIRE の起動から実際に稼働データが収集されるまで数秒から数十秒かかります。対象ホストに高負荷がかかっており OS がネットワーク接続を許可しない場合には、データが収集されない場合があります。

4) 終了時間

稼働データの収集を終了する時間を設定します。終了時間は開始時間を起点として指定します。また収集される稼働データは一定以上の大きさを超えないよう2時間毎に自動的に分割されます。

5) 取得間隔

稼働データを収集し次のデータを収集するまでの時間間隔を意味します。取得間隔を短くすることでより詳細なデータを収集することができますが、その分ネットワークに負荷がかかり収集されるデータが大きくなります。このためまずは取得間隔を大きめに設定し、より詳細なデータを必要とされる部分についてのみ取得間隔を短くされることをお勧めします。

[稼働データの収集 / 監視]の設定は以下の画面で行います。

The screenshot shows a software window titled "GASAIIE (稼働データ収集 / 監視)". The interface includes a menu bar at the top with options like "メニュー", "ヘルプ", "印刷", "終了", "リロード", "更新", "実行", "停止", "キャンセル", and "ヘルプ". The main area is divided into several sections:

- Top Section:** A large empty table area for displaying schedule information.
- Control Buttons:** A row of buttons labeled "新規" (New), "変更" (Change), "参照" (Reference), and "取消" (Cancel).
- Bottom Section:** A row of buttons labeled "削除" (Delete) and "終了" (End).

Annotations in Japanese provide instructions for each button and section:

- Top Section:** "登録されているスケジュールに関する情報がこの欄に表示されます。" (Information about registered schedules is displayed in this column.)
- 新規 Button:** "このボタンをクリックし、スケジュールの新規登録を行います。詳細は「3.1 スケジュールの新規予約を登録する」を参照" (Click this button to perform new schedule registration. Refer to "3.1 Registering new reservations for schedules".)
- 変更 Button:** "このボタンをクリックし、登録されたスケジュールを変更します。詳細は「3.2 スケジュールの変更」を参照。" (Click this button to change the registered schedule. Refer to "3.2 Changing schedules".)
- 参照 Button:** "このボタンをクリックし、登録されたスケジュールを参照します。詳細は「3.3 スケジュールの変更」を参照" (Click this button to refer to the registered schedule. Refer to "3.3 Changing schedules".)
- 取消 Button:** "このボタンをクリックし、実行中のスケジュールを中断、もしくは待機中のスケジュールを削除します。詳細は「3.4 スケジュールを削除する」を参照。" (Click this button to interrupt the schedule in execution, or delete the schedule in standby. Refer to "3.4 Deleting schedules".)
- 削除 Button:** "このボタンをクリックすると上の欄に登録されているスケジュールが「登録された」、「実行された」、「中断された」、「削除された」という状態のログをこの欄でリアルタイムに報告します。" (Clicking this button reports the status of the schedule registered in the column above in real-time in this column, such as "registered", "executed", "interrupted", and "deleted".)
- 終了 Button:** "このボタンをクリックすると「稼働データの収集 / 監視」の画面が終了します。" (Clicking this button ends the "稼働データの収集 / 監視" screen.)

4.1 スケジュールの新規予約登録をする

GASAIRE が対象ホストからデータの収集および監視を行うための条件設定をします。スケジュールの他に対象ホストの選択やデータ取得間隔の設定といった諸々の設定を併せて行います。

初めて GASAIRE を利用する場合には、[新規予約]の[Page.1]で、GASAIRE の対象候補となる[登録済みホスト]に[ホスト名]を追加します。

新規予約

Page1. ホストの選択
対象となるホストを選択してください。

対象ホスト

登録済みホスト

登録済みホストの変更

次 >>

キャンセル

GASAIREの対象となるホストが登録されていない場合は、クリックします。

[ホスト名の登録]画面で GASAIRE の対象候補となるホストの[ホスト名]を登録します。

GASAIRE1.0-J をご使用の方

[ホスト名]の一覧で選択されたホストを[登録されているホスト]に追加します。

[登録されているホスト]に[ホスト名]が追加されます。

[ホスト名]の一覧の中から、[稼動データの収集 / 監視]をするホストを選択します。

[OK]をクリックします。

GASAIRE1.0.1-J をご使用の方

[ホスト名]の一覧で選択されたホストを[登録されているホスト]に追加します。

[ホスト名]の一覧の中から、[稼動データの収集 / 監視]をするホストを選択します。

[登録されているホスト]に[ホスト名]が追加されます。

[OK]をクリックします。

ホストが見当たらないとき

[ホスト名]の一覧で選択されたホストを[登録されているホスト]に追加します。

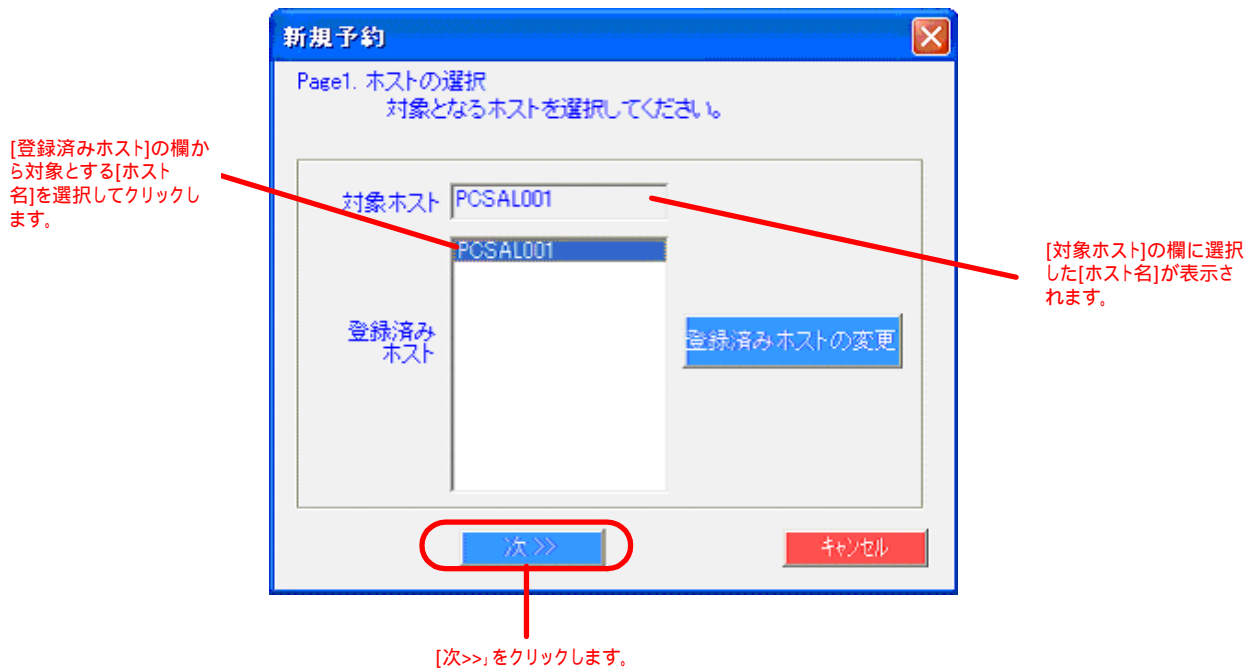
入力されたホスト名が表示されます。

[登録されているホスト]に[ホスト名]が追加されます。

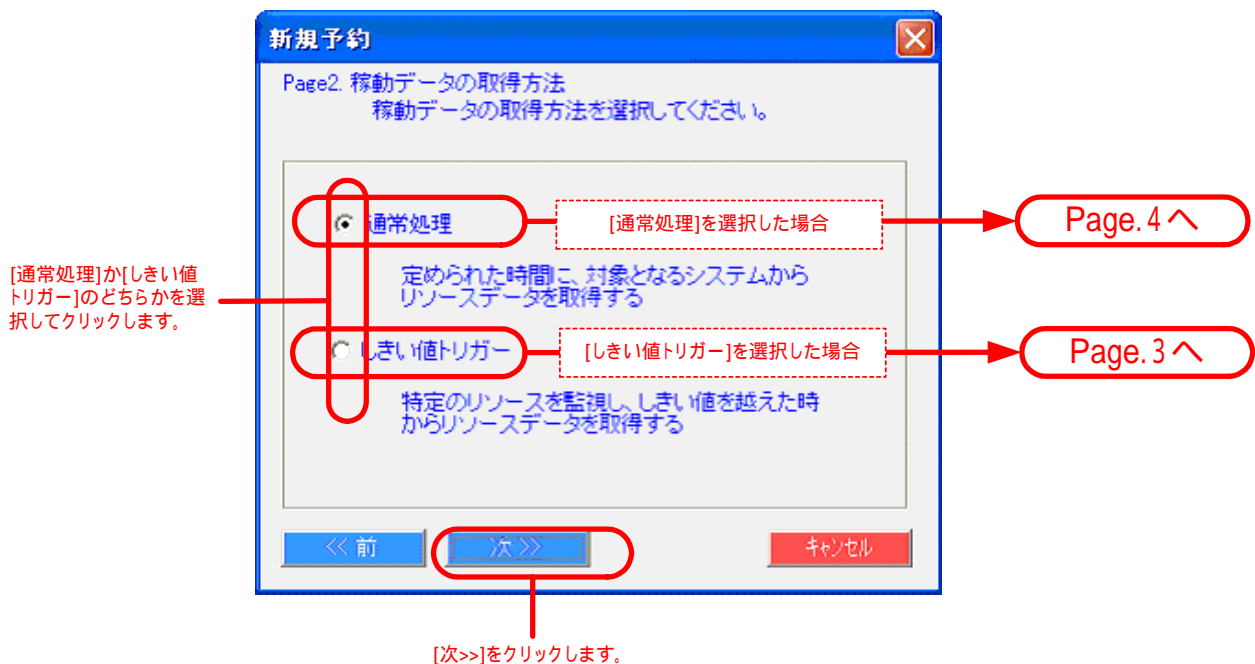
ホスト名あるいはIPアドレスを直接入力します。

[接続チェック]をクリックします。

[新規予約]の[Page.1]で[対象ホスト]の登録を行います。



[新規予約]の[Page.2]で[稼働データの取得方法]を選択します。



解説

[通常処理]とは？

定められた時間に対象となるシステムから稼働データを収集します。定められた時間内には必ず稼働データ収集を行う設定です。

解説

[しきい値トリガー]とは？

特定のリソース毎に値を設定し、その値を上回ったとき、あるいは下回ったときに稼働データの収集を開始する設定です。しきい値を超えたときのみ稼働データ収集を行います。

[しきい値トリガー]を選択した場合は[Page.3]で[しきい値の選択]を行います。

しきい値を設定する項目を選択し、四角のチェックボックスをクリックしてチェックを入れます。(複数選択可)

選択した項目のしきい値を設定するため、数値を入力します。

[次>>]をクリックします。

注意：複数のチェックボックスにチェックが入った時は全ての条件が揃った時（AND）が起動条件となります。

[新規予約]の[Page.4]で稼働データ収集を開始するタイミングについて、[今すぐ開始]か[タイマー予約]かを選択します。

稼働データ収集について、[今すぐ開始]か[タイマー予約]かを選択します。

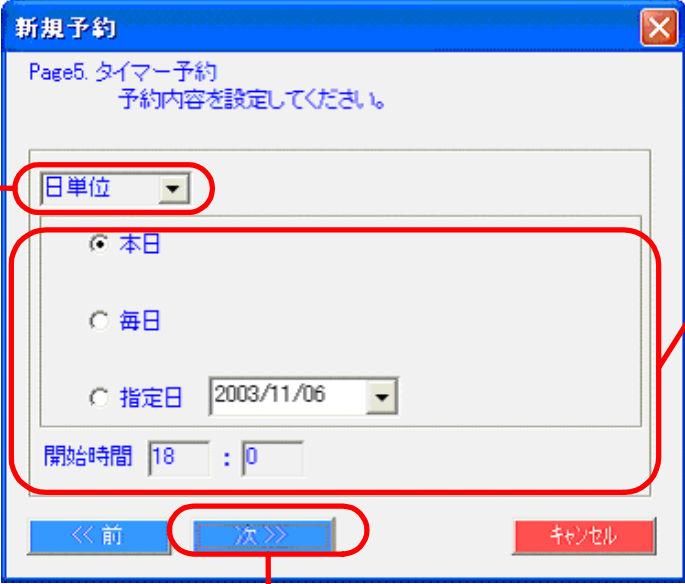
Page.6へ

Page.5へ

[次>>]をクリックします。

[新規予約]の[Page.5]で[タイマー予約]の設定を行います。

[日単位]での設定を行う画面



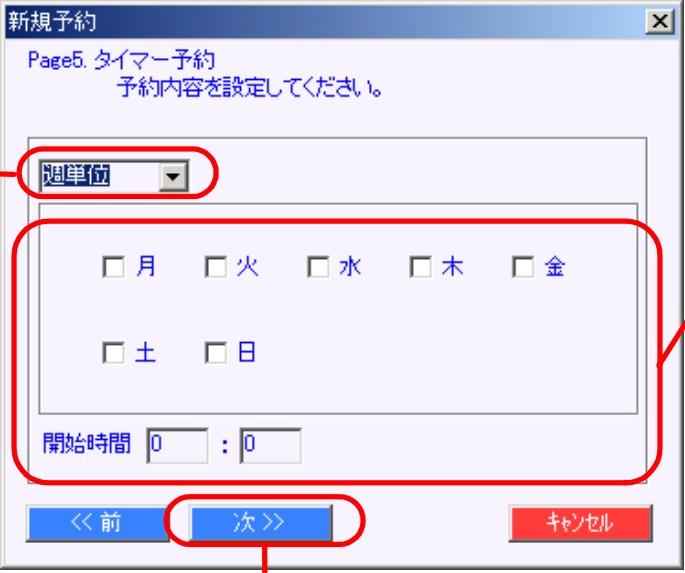
The screenshot shows a dialog box titled "新規予約" (New Reservation) with a sub-header "Page5. タイマー予約" (Page 5. Timer Reservation) and the instruction "予約内容を設定してください。" (Please set the reservation content). The unit is set to "日単位" (Daily Unit) in a dropdown menu. Below this, there are three radio button options: "本日" (Today), "毎日" (Every Day), and "指定日" (Specify Date). The "指定日" option is selected, and the date is set to "2003/11/06". The start time is set to "18 : 0". At the bottom, there are three buttons: "<< 前" (Previous), "次 >>" (Next), and "キャンセル" (Cancel). The "次 >>" button is highlighted with a red circle.

プルダウンメニューから [日単位][週単位][月単位]の3つのうちから[日単位]を選択します。

稼動データの収集を開始する時間を設定します。

[次>>]をクリックします。

[週単位]での設定を行う画面



The screenshot shows the same dialog box as above, but with the unit set to "週単位" (Weekly Unit). The radio button options are "月" (Month), "火" (Tuesday), "水" (Wednesday), "木" (Thursday), "金" (Friday), "土" (Saturday), and "日" (Sunday). The "日" option is selected. The start time is set to "0 : 0". The "次 >>" button is highlighted with a red circle.

プルダウンメニューから [日単位][週単位][月単位]の3つのうちから[週単位]を選択します。

稼動データの収集を行う曜日を選択(複数選択可)し、開始時間を設定します。

[次>>]をクリックします。

[月単位]での設定を行う画面

新規予約
Page5. タイマー予約
予約内容を設定してください。

プルダウンメニューから [日単位][週単位][月単位]の3つの中から[月単位]を選択します。

稼働データの収集を行う日と開始時間を設定します。

毎月 6 日
月末

開始時間 0 : 0

<< 前 次 >> キャンセル

[次>>]をクリックします。

[新規予約]の[Page.6]で[終了時間の選択]を行います。

新規予約
Page6. 終了時間の選択
稼働データ収集の終了時間を設定してください。

開始時間からの時間を指定する[取得期間指定]か、終了時間で設定する[終了時間指定]のどちらかを選択します。

[取得期間指定]であればどれだけの時間稼働データの収集を行うか、[終了時間指定]であれば収集を終了する時刻を設定します。

取得期間指定 1 時 間
終了時間指定 当日 19 時 0 分

<< 前 次 >> キャンセル

[次>>]をクリックします。

[新規予約]の[Page.7]で[稼働データの取得間隔の選択]を行います。

新規予約

Page7. 稼働データ取得間隔の選択
稼働データを取得する間隔を選択してください。

取得間隔 1秒

*しきい値トリガー指定時は、トリガーが発生し、稼働データ収集が発生した時の設定になります。

コメント: 必要であればこのスケジュールに対してコメントを入れることができます。

ベンチマーク実行前の稼働データ収集です。

<< 前 次 >> キャンセル

データを取得する間隔をプルダウンメニューから選択して設定します。

どういう意図で登録されたスケジュールかといったことなどを、必要に応じてメモします(任意)。

[次>>]をクリックします。

4.2 スケジュールを変更する

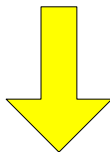
変更したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

NO	ホスト名	開始時間	終了時間	しきい値	状態	次回	コメント
1	PC	11/06 09:00	11/06 09:30		予約済	11/06 09:1800	

実行ログ

時間	ホスト名	コメント
2003/11/06 (木) 17:1800	PC	予約 01 を登録しました。

[変更]をクリックします。



「3.1 スケジュールの新規予約登録をする」と同様の手順で変更を行います。

予約変更

Page1. ホストの選択
対象となるホストを選択してください。

対象ホスト PC

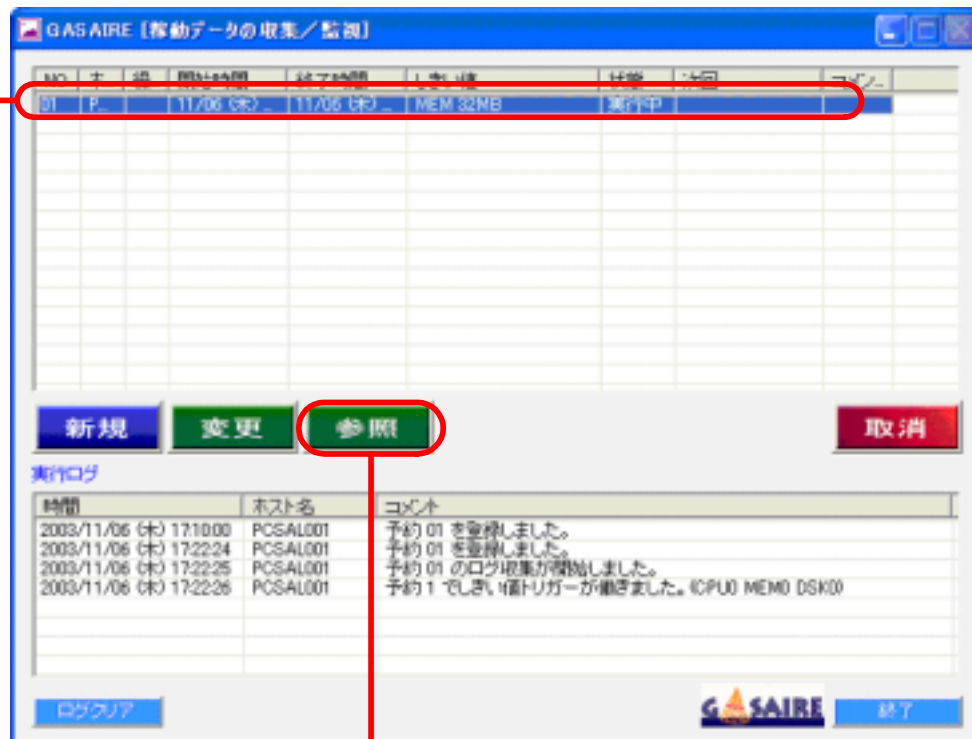
登録済みホスト

登録済みホストの変更

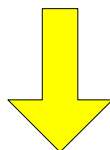
次 >> キャンセル

4.3 スケジュールを参照する

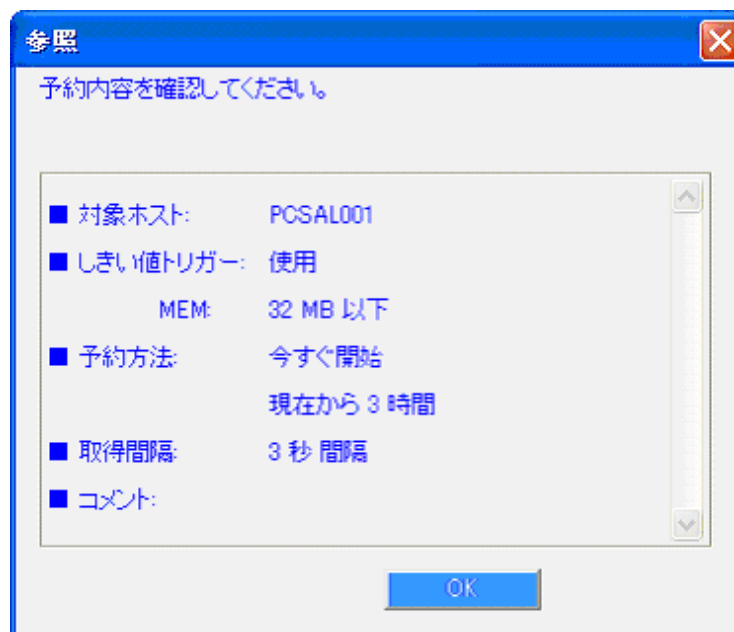
参照したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。



[参照]をクリックします。



スケジュールの内容を参照します。



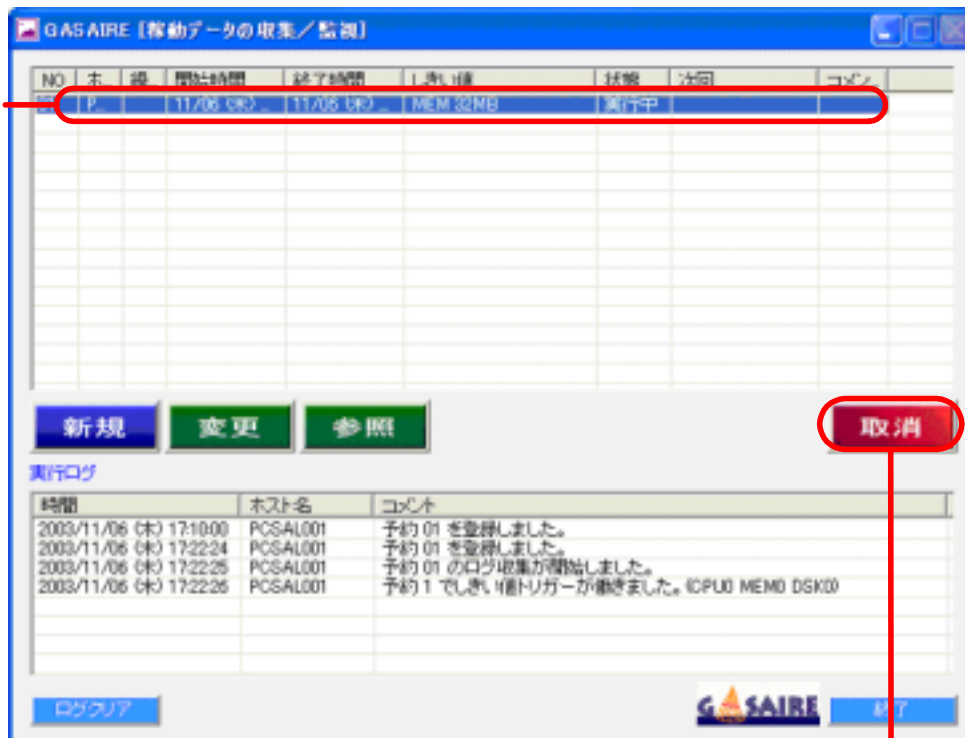
4.4 スケジュールを削除する

ここでは、スケジュールの削除を行います。大きく分けて2つのパターンがあります。

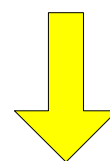
- ・ 実行中のスケジュールを中断し、かつ削除する
- ・ 待機中（予約待ち）のスケジュールを削除する

[実行中]のスケジュールを中断・削除する

中断・削除したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。



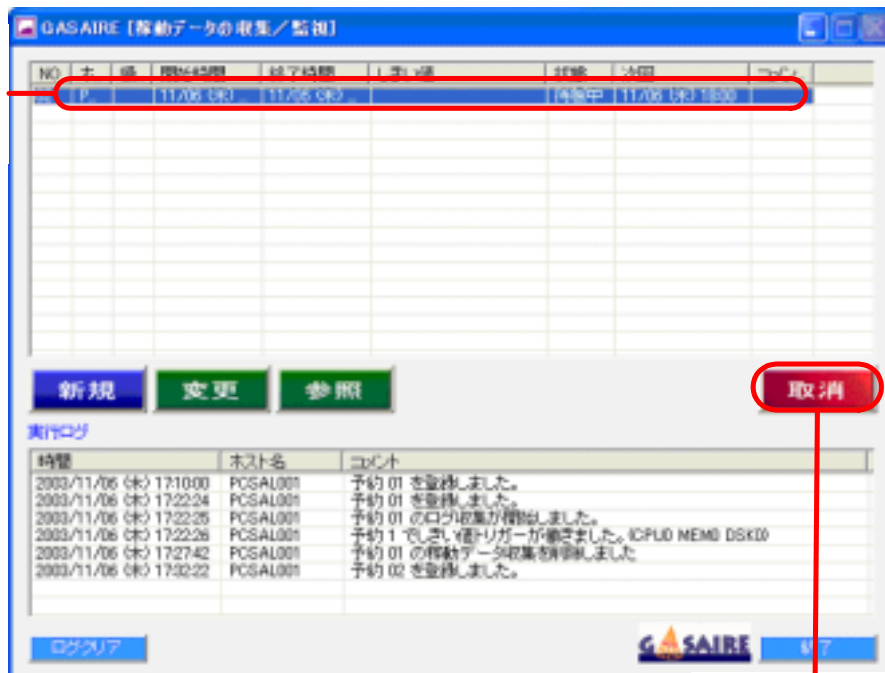
[取消]をクリックします。



実行中のスケジュールを
中断・削除します

[待機中]のスケジュールを削除する

削除したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。



[取消]をクリックします。

待機中のスケジュールを
削除します

注意:

待機中のスケジュールがある場合でも、[稼働データの収集/監視]画面を終了すると、そのスケジュールは開始時間になっても実行されません。待機中のスケジュールの開始時間前には必ず[稼働データの収集/監視]画面を立ち上げておくようにしてください。

実行中のスケジュールがある場合に[稼働データの収集/監視]画面を終了すると、そのスケジュールは中断されます。実行中のスケジュールがある間は必ず[稼働データの収集/監視]画面を立ち上げておくようにしてください。

作成される稼働データファイルの容量の目安は、以下のようになっております。

	取得時間	取得間隔	ファイル容量
例1	60分	10秒	約30MB
例2	60分	1秒	約50MB

稼働データファイルの作成方法について:

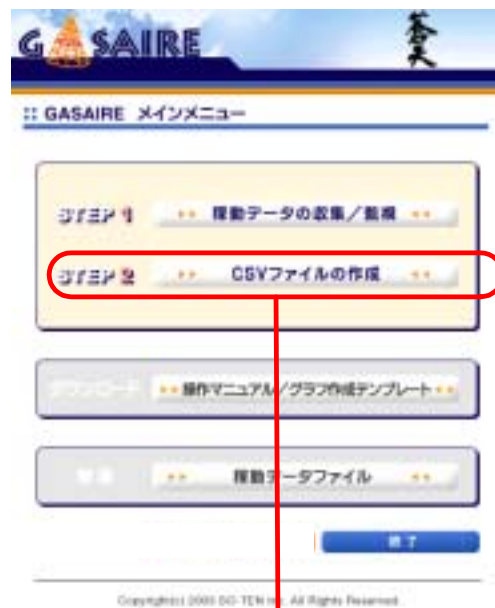
作成される稼働データファイルは1ファイル当たり最長120分間までとなっています。

120分間を超えるスケジュールの場合、120分毎に稼働データファイルが作成されますのでご注意ください。

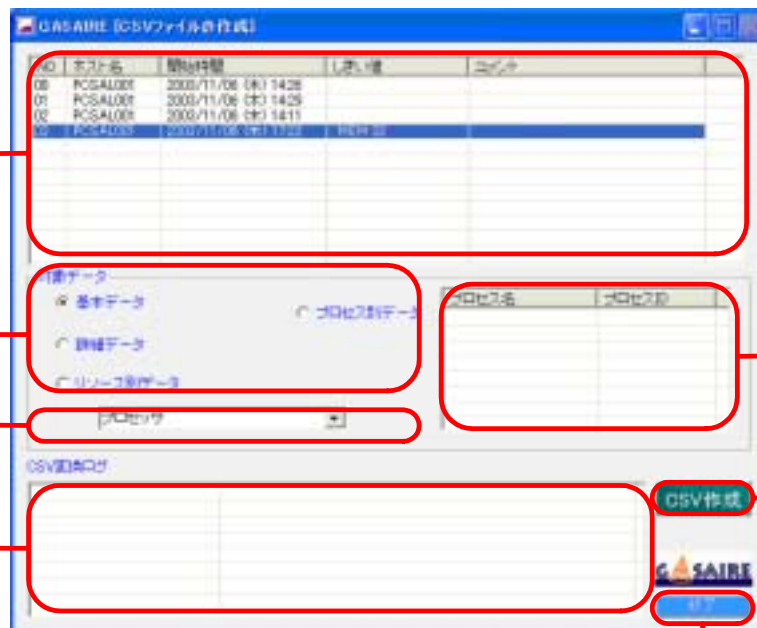
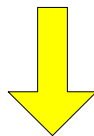
5. CSVファイルの作成

[稼働データの収集 / 監視] で生成されたデータは、バイナリー形式で保存されています。このデータを Excel などのアプリケーションで取り扱うことのできるよう CSV ファイルへの変換を行います。GASAIRE で収集された稼働データには様々な項目があり用途に合わせてとくに重要な要素だけを取り出す「基本」や各プロセスごとの利用状況を取り出す「プロセス」等を選択することが可能です。

[CSVファイルの作成] の設定は以下の画面で行います。



[CSVファイルの作成]を
クリックします。



すでに作成された稼働データの
ファイルが一覧表示されます。

*作成されている稼働デー
タファイルについては
「注1」をご参照下さ
どういふ視点でCSVファイル
を作成するかを設定します。

[リソース別データ]をCSVファイ
ルに変換する場合、どのリソ
ースを対象とするか選択します。

CSVファイルを作成した履歴が
表示されます。

[プロセス別データ]を
CSVファイルに変換する際
にどのプロセスを対象とす
るか選択します。

このボタンをクリックすると
CSVファイルの作成が実行さ
れます。

このボタンをクリックすると
[CSVファイルの作成]画面を
終了します。

注1

作成されている稼働データファイルは1ファイル当り最長120分間までとなっています。

120分間を超えるスケジュールであった場合、120分毎の開始時間で稼働データファイルが作成されていますのでご注意ください。

[CSVファイルの作成]画面でCSVに変換するデータの内容を設定します。

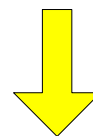
[CSVファイルの作成]の対象とする稼働データを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

選択した稼働データから、どのようなデータを抽出してCSVファイルに変換するかを設定します。

CSVファイルに出力されるデータの詳細は、「GASAIRE測定稼働データ一覧表」をご参照ください。

CSV作成

[CSV作成]ボタンをクリックします。

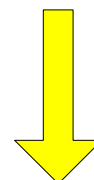


CSVファイルの保存先を選択します。

ファイル名を確認し、必要があれば変更します。初期設定は「GASA-ホスト名-稼働データ取得時間-CSV作成の対象設定」で命名されています。

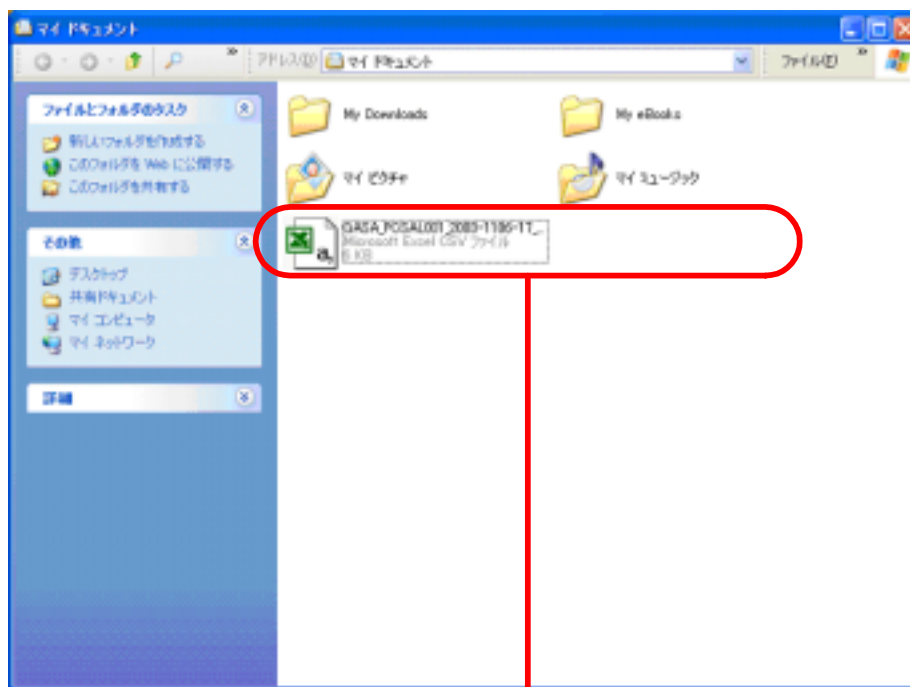
[保存]をクリックし、CSVファイルを選択された保存先へ保存します。

CSV作成

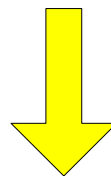


これで[CSVファイルの作成]は完了です。

作成したCSVファイルを確認します。



作成されたCSVファイルをダブルクリックします。



開いたファイルを確認します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1		ユーザ	サンプルデータ									
2		最新の値のみ表示										
3			CPU	CPU	Memory	Physical D	Physical D	Logical D	Logical D	Logical D	Logical D	Network I
4			CPU Time	CPU Time	Available M	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Data Trans
5			% Total	% Total	K	% Total	% Total	% Total	% Total	% Total	% Total	KB/s
6	2005/11/7	15:20:10	25.00%	25.00%	22813448	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	159054.9
7	2005/11/7	15:20:11	11.00%	11.00%	24111168	0.04%	0.04%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	87975.28
8	2005/11/7	15:20:12	14.00%	14.00%	24227040	3.45%	3.45%	3.45%	0.00%	0.00%	0.00%	2.82%
9	2005/11/7	15:20:13	20.00%	20.00%	24613152	0.17%	0.17%	0.17%	0.00%	0.00%	0.00%	0.08%
10	2005/11/7	15:20:14	7.00%	7.00%	24610000	0.14%	0.14%	0.14%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%
11	2005/11/7	15:20:15	7.00%	7.00%	25071016	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
12	2005/11/7	15:20:16	16.08%	16.08%	24830144	3.37%	3.37%	3.37%	0.00%	0.00%	0.00%	1.79%
13	2005/11/7	15:20:17	36.52%	36.52%	24088576	67.58%	67.58%	67.54%	0.00%	0.00%	0.00%	22.55%
14	2005/11/7	15:20:18	85.12%	85.12%	24889368	100.00%	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	40.68%
15	2005/11/7	15:20:19	15.08%	15.08%	24892264	0.93%	0.93%	0.94%	0.00%	0.00%	0.00%	0.21%
16	2005/11/7	15:20:20	18.18%	18.18%	24567008	0.05%	0.05%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%
17	2005/11/7	15:20:21	7.00%	7.00%	24551424	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
18	2005/11/7	15:20:22	6.00%	6.00%	24551424	1.11%	1.11%	1.12%	0.00%	0.00%	0.00%	0.37%
19	2005/11/7	15:20:23	7.00%	7.00%	24535040	2.40%	2.40%	2.42%	0.00%	0.00%	0.00%	0.81%
20	2005/11/7	15:20:24	6.00%	6.00%	24694704	0.51%	0.51%	0.51%	0.00%	0.00%	0.00%	0.17%
21	2005/11/7	15:20:25	5.00%	5.00%	24699960	0.04%	0.04%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%
22	2005/11/7	15:20:26	10.00%	10.00%	24662016	3.21%	3.21%	3.21%	0.00%	0.00%	0.00%	1.07%
23	2005/11/7	15:20:27	9.08%	9.08%	24653024	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
24	2005/11/7	15:20:28	9.00%	9.00%	24629952	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
25	2005/11/7	15:20:29	15.00%	15.00%	24604672	15.41%	15.41%	15.43%	0.00%	0.00%	0.00%	5.14%
26	2005/11/7	15:20:30	35.00%	35.00%	24223744	11.31%	11.31%	11.33%	0.00%	0.00%	0.00%	3.19%

GASAIRE 測定稼働データ一覧表

CSVファイルに出力されるデータの詳細は、以下の表のようになります。

測定稼働データ		CSVファイル項目名			csvファイルへの出力項目						
リソース	稼働データ種別	リソース	稼働データ種別	単位	基本データ	詳細データ	リソース別				
							CPU	メモリー	物理ディスク	論理ディスク	ネットワーク
CPU	CPU利用率	CPU	CPU %	%							
	特権モードでのCPU利用率	CPU	CPU Privileged %	%							
	ユーザーモードでのCPU利用率	CPU	CPU User %	%							
メモリー	メモリー空き容量	Memory	Available Memory (Bytes)	バイト							
	仮想メモリー読み込み回数	Memory	Page Read (Pages)								
	仮想メモリー書き込み回数	Memory	Page Write (Pages)								
	仮想メモリー読み込み量	Memory	Page Input (Page/sec)	ページ/秒							
	仮想メモリー書き込み量	Memory	Page Output (Page/sec)	ページ/秒							
物理ディスク (ディスクドライブ)	仮想メモリー量	Memory	Committed (Byte)	バイト							
	ディスク利用率	Physical Disk	Disk Occupant %	%							
	ディスク読み込み利用率	Physical Disk	Disk Read Occupant %	%							
	ディスク書き込み利用率	Physical Disk	Disk Write Occupant %	%							
	データ転送量	Physical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
	データ読み込み量	Physical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
	データ書き込み量	Physical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
論理ディスク (パーティション)	ディスク空き容量	Physical Disk	Free (MB)	MB							
	ディスク利用率	Logical Disk	Disk Occupant %	%							
	ディスク読み込み利用率	Logical Disk	Disk Read Occupant %	%							
	ディスク書き込み利用率	Logical Disk	Disk Write Occupant %	%							
	データ転送量	Logical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
	データ読み込み量	Logical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
	データ書き込み量	Logical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒							
ネットワーク	ディスク空き容量	Logical Disk	Free (MB)	MB							
	データ転送量	Network I/F	Data Trans (Byte/sec)	バイト/秒							
	ネットワーク帯域幅	Network I/F	Bandwidth (MB)	MB							
	パケット受信量	Network I/F	Packets Receive (packets/sec)	パケット/秒							
	非ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒							
	ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Unicast (packets/sec)	パケット/秒							
	パケット送信量	Network I/F	Packets Send (packets/sec)	パケット/秒							
	ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Unicast (packets/sec)	パケット/秒							
	非ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒							
	接続ミス数	TCP	Connection Failures Count								
	ACTIVE接続数	TCP	Connection Active Count								
PASSIVE接続数	TCP	Connection Passive Count									
プロセス	CPU利用率	Process	CPU %	%							
	特権モードでのCPU利用率	Process	CPU Privileged %	%							
	ユーザーモードでのCPU利用率	Process	CPU User %	%							
	IO読み込み量	Process	IO Read (Byte/sec)	バイト/秒							
	IO書き込み量	Process	IO Write (Byte/sec)	バイト/秒							
	仮想メモリー使用量	Process	Page File (Byte)	バイト							
	仮想メモリー使用量(ピーク時)	Process	Peak Page File (Byte)	バイト							
	スレッド数	Process	Thread Count								

出力される各データについての解説を下表に記します。

測定稼働データ		CSVファイル項目名			各データの概略
リソース	稼働データ種別	リソース	稼働データ種別	単位	
CPU	CPU利用率	CPU	CPU %	%	CPUが利用された時間の割合
	特権モードでのCPU利用率	CPU	CPU Privileged %	%	特権モード(主にOSやドライバで利用)として利用された時間の割合
	ユーザモードでのCPU利用率	CPU	CPU User %	%	ユーザモード(主にユーザアプリケーションで利用)として利用された時間の割合
メモリー	メモリー空き容量	Memory	Available Memory (Bytes)	バイト	メモリーの空き容量。システムの安定のためには出来るだけ多く空いている事が望ましい。
	仮想メモリー読み回数	Memory	Page Read (Pages)		ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータを読込まれた回数
	仮想メモリー書き込み回数	Memory	Page Write (Pages)		ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータが書込まれた回数
	仮想メモリー読み量	Memory	Page Input (Page/sec)	ページ/秒	ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータを読込まれたページ数
	仮想メモリー書き込み量	Memory	Page Output (Page/sec)	ページ/秒	ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータが書込まれたページ数
	仮想メモリー量	Memory	Committed (Byte)	バイト	システムに割当てられた仮想メモリー量
物理ディスク (ディスクドライブ)	ディスク利用率	Physical Disk	Disk Occupant %	%	各ディスクが読み・書き込みを利用された時間の割合(稼働データ取得間隔の時間内での割合)
	ディスク読み利用率	Physical Disk	Disk Read Occupant %	%	各ディスクが読み込みを利用された時間の割合
	ディスク書き込み利用率	Physical Disk	Disk Write Occupant %	%	各ディスクが書き込みを利用された時間の割合
	データ転送量	Physical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクのデータ転送量
	データ読み量	Physical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクからデータを読込まれた量
	データ書き込み量	Physical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクへデータを書込まれた量
	ディスク空き容量	Physical Disk	Free (MB)	MB	各ディスクの空き容量
論理ディスク (パーティション)	ディスク利用率	Logical Disk	Disk Occupant %	%	各パーティションが読み・書き込みを利用された時間の割合(稼働データ取得間隔の時間内での割合)
	ディスク読み利用率	Logical Disk	Disk Read Occupant %	%	各パーティションが読み込みを利用された時間の割合
	ディスク書き込み利用率	Logical Disk	Disk Write Occupant %	%	各パーティションが書き込みを利用された時間の割合
	データ転送量	Logical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションが読み・書き込みを利用されたデータ転送量
	データ読み量	Logical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションからデータを読込まれた量
	データ書き込み量	Logical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションへデータを書込まれた量
	ディスク空き容量	Logical Disk	Free (MB)	MB	各パーティション毎の空き容量です。
ネットワーク	データ転送量	Network I/F	Data Trans (Byte/sec)	バイト/秒	各ネットワークインターフェースのデータ転送量
	ネットワーク帯域幅	Network I/F	Bandwidth (MB)	MB	各ネットワークインターフェースの帯域
	パケット受信量	Network I/F	Packets Receive (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信したパケット量
	非ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信した非ユニキャストのパケット量
	ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信したユニキャストのパケット量
	パケット送信量	Network I/F	Packets Send (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信したパケット量
	ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信した非ユニキャストのパケット量
	非ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信したユニキャストのパケット量
	接続ミス数	TCP	Connection Failures Count		ネットワーク接続に失敗した回数
	ACTIVE接続数	TCP	Connection Active Count		クライアントからサーバへ接続を行なった回数
PASSIVE接続数	TCP	Connection Passive Count		サーバからクライアントへ接続を行なった回数	
プロセス	CPU利用率	Process	CPU %	%	指定されたプロセスによるCPU利用率
	特権モードでのCPU利用率	Process	CPU Privileged %	%	指定されたプロセスによる特権モードでのCPU利用率
	ユーザモードでのCPU利用率	Process	CPU User %	%	指定されたプロセスによるユーザモードでのCPU利用率
	IO読み込み量	Process	IO Read (Byte/sec)	バイト/秒	指定されたプロセスによるデータの読み込み量
	IO書き込み量	Process	IO Write (Byte/sec)	バイト/秒	指定されたプロセスによるデータの書き込み量
	仮想メモリー使用量	Process	Page File (Byte)	バイト	指定されたプロセスによるページファイルの平均利用量
	仮想メモリー使用量(ピーク時)	Process	Peak Page File (Byte)	バイト	指定されたプロセスによるページファイルの最大利用量
	スレッド数	Process	Thread Count		指定されたプロセスが使用しているスレッド数

6. 稼動データファイルの管理

稼動データファイルは取得間隔が1秒の場合1時間で250MBにも及ぶ場合があります。このため[稼動データファイルの管理]で稼動データをより大きなディスクなどに移動したり、不要なデータを削除するための設定を必要に応じて行います。

[稼動データファイルの管理] の設定は以下の画面で行います。

The screenshot shows the 'GASAIRE ログ管理' (GASAIRE Log Management) window. It features a table with columns for 'No.', 'No.', '稼動日時' (Operation Date), '稼動時間' (Operation Time), 'ファイル容量' (File Capacity), 'コピー' (Copy), and 'C/D/Freq'. Three rows of data are visible, each with a checkbox in the first column. The interface includes several buttons: 'すべて選択' (Select All), 'すべて解除' (Deselect All), 'すべて削除' (Delete All), 'ログ管理' (Log Management), '保存フォルダの変更' (Change Save Folder), '時間表示' (Time Display), '過去に別のフォルダへ移動したファイルを元のフォルダへ戻す' (Return files moved to another folder to the original folder), and 'チェックボックスにチェックマークが入れているファイルを削除' (Delete files with checked boxes). Red arrows point from text annotations to these buttons and the table.

すべてのチェックボックスにチェックマークを入れます。

チェックボックスに入っているチェックマークを全て外します。

選択されたファイルのチェックボックス全てにチェックマークを入れます。

各ファイルのデータ収集が行われた時間を[収集時間]の欄に表示させます。

生成済の各ファイルに関する情報を一覧表示します。

[ログ管理]の画面を終了させます。

チェックボックスにチェックマークが入られているファイルを削除します。

チェックボックスにチェックマークが入られているファイルを指定のフォルダへ移動します。

過去に別のフォルダへ移動したファイルを元のフォルダへ戻します。

GASAIREによって生成される稼動データのファイルの保存先を変更します。

注意:

[保存フォルダの変更] を行う場合、必ず [稼動データの測定 / 監視] 画面を終了してから行ってください。

[時間表示] はファイル数が多い場合、またはファイル容量が大きい場合、表示までの処理に数分かかる場合があります。